

1 調査日 平成 29 年 11 月 8 日（水）～11 月 10 日（金）

## 2 調査の概要

11 月 8 日（水）

### （1）金沢大学（石川県金沢市）

金沢大学と石川県珠洲市は共同で自動運転車の公道走行実証実験に平成 27 年 2 月から取り組んでいる。

珠洲市は人口約 1 万 5,000 人、65 歳以上の高齢者率は平成 28 年時点で 46.4%。市内に鉄道網はなく、市内を走るバスは 1 社、タクシー会社も 1 社、バスは地域によっては 1 日に 1 本しか走っておらず、タクシーも配車まで 1 時間半待つこともあり、高齢者の移動支援策として自動運転車の実用化に期待が寄せられている。

国内の大学が自治体と連携の上、継続的に自律走行型の自動運転車を利用した歩行者や他の車両も通行する一般公道での社会的実証実験は国内で初めてであり、自動運転車による移動支援は、高齢化に伴う交通問題を解決する 1 つの方法であると考えられることから、自動運転車の公道走行実証実験の概要、実用化の見込み、費用対効果等についての調査を行った。



### （2）金沢市議会（石川県金沢市）

金沢市では、行政の負担を経ることなく利用者と事業者間の協力で公共交通が復活した事例である「金沢バストリガー方式」、全国的にも珍しい駐車場設置についての規制を規定した「金沢市における駐車場の適正な配置に関する条例」、全国で初めて制定された公共交通に関する条例「金沢市における公共交通の利用の促進に関する条例」など、公共交通促進に関する取組に力を入れている。

本県では、今年度、大津湖南エリア地域公共交通網形成計画の策定が予定されており、公共交通条例についての研究も行われていることから、審議の参考とするため調査を行った。



11月9日（木）

（3）富山県美術館（富山県富山市）

富山県美術館は、富山県立近代美術館の老朽化に伴い移転新築され、本年8月26日に全館オープンし、20世紀以降の近・現代美術作品とデザイン作品を中心に展示している。

直近の美術館整備事例として本県の新生美術館整備に関する審議の参考にするため、美術館整備の経緯、施設の概要、運営方針、展示内容等について調査を行った。



（4）富山県利賀芸術公園（富山県南砺市）

富山県利賀芸術公園は富山県立の芸術公園として位置づけられ、演劇などの芸術文化活動の国内外における一大拠点となるよう整備・活用が進められてきた。富山県と南砺市が連携協力のうへ、世界の演劇人が集う拠点、地域振興の拠点としてさらなる飛躍を図っている。

日本最大級の合掌造りの劇場、野外劇場など7つの劇場、稽古場、宿舎等を擁する世界に類をみない舞台芸術施設群として、世界の演劇人から演劇の聖地と呼ばれている。

本県においても、西日本に初めて誕生した本格的なオペラ劇場であるびわ湖ホールを拠点として文化芸術の振興と普及を図っていることから、審議の参考とするため、富山県利賀芸術公園における舞台芸術による地域振興、文化振興の取組について調査を行った。



11月10日（金）

（5）福井運動公園（福井県福井市）

福井運動公園は、来年の国体・全国障害者スポーツ大会開催を控え陸上競技場や体育館等を整備済みであることから、本県の国体等開催準備や施設整備に関する審議の参考にするため、国体等に向けたこれまでの取組や課題、整備済みの競技施設について調査を行った。

